

介護サービス情報の公表

「公正さと厳しさ、そして温かい目で調査します」

NPO法人未来が行う「介護サービス情報の公表」調査の紹介と調査申込みについてご案内いたします。調査機関を選定される際には、ぜひ、「NPO法人未来」をご指名ください。

【当事業部の概要】

名 称	特定非営利活動法人未来 福祉サービス評価事業部
所在地	〒682-0881 鳥取県倉吉市宮川町188-9
電話番号	0858-22-9791
ファクシミリ番号	0858-22-8999
E-mailアドレス	fukushi@npo-mirai.net
ホームページ	http://www.npo.mirai.net
担当者	長谷川 真由美
営業日	月曜日～金曜日（ただし祝祭日及び12月29日から1月3日は休業）
業務時間	9時～18時
調査費用	県条例に基づく費用額です。調査終了後に請求書を発行いたします。

【調査員】

「調査者養成講習」を修了した調査員が調査を行います。

介護支援専門員	7名
社会福祉士	1名
介護福祉士	1名
訪問介護員	3名
住環境福祉コーディネーター	2名
障害者スポーツ指導員	1名
保健師	1名
看護師	2名
その他	6名
合計（複数職含む）	15名

現場経験豊富な有資格者の方に、養成講習を受講していただいております。

専門職と非専門職の調査員の組合せ2名以上で調査させていただきます。

調査員の質を確保するために定期的に研修を行っています。

【調査対象】 全サービス種類の調査が可能です。

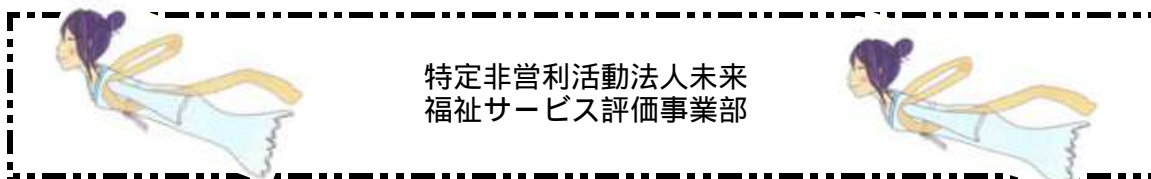
【調査地域】 鳥取県全域調査させていただきます。（各地区に調査員が配置してあります。）

【審査会】 調査結果については、その適正をより確保するため、当法人福祉サービス評価事業部の審査会でも協議いたします。

審査会委員
学識経験者
行政職員

社会福祉職関係者
保健・医療職関係者

【苦情処理】 苦情受付窓口以外に第三者委員（3名）を設置しております。



【NPO法人未来の活動】

福祉の向上、青少年の育成、スポーツ文化活動への参加など地域づくりに関する事業を実施するとともに、各種まちづくり事業などに参加し、地域社会全体の利益の増進に寄与することを目的とした団体です。

【基本理念】

「^{チイキ}地域と^コ子どもの^{ミライ}未来を^{ツクル}創造」

【法人設立】

2004年1月30日

【代表者】

理事長 岸田 寛昭（パープルタウン株式会社 代表取締役社長）

【会員数】

112名（正会員：89名 団体会員：11団体 協賛会員：12名）

【会員の構成】

医師・教員・行政職員・設計士・公認会計士・税理士・福祉関係者・保健医療関係者 経営者など多種多様な職種のメンバーで構成されています。

*2007年11月には、地域の共同活動に熱心に取り組み、地方自治の発展向上に寄与したとして、総務大臣賞を受賞しました。

【未来の事業】

福祉サービス評価事業

福祉サービス第三者評価事業（評価員20名）・地域密着型サービス評価事業（評価員10名） 介護サービス情報の公表調査事務事業（表紙参照）を行います。

日本海未来ウオーク

日本ウオーキング協会公認の全国規模のウオーキング大会を企画・運営しています。市民の手で創る大会は、全国より高い評価を受けています。なかでも学生ボランティアの育成に力をいれており、ボランティア研修会などを開催しています。



韓国国際交流

日本海未来ウオークが縁で、2005年10月に韓国国際ウオーキング大会組織委員会と友好協約を結び、ウオーキングを通して交流を深めています。

心のふれあいプロジェクト



子どもの心を考える会。小児科医、教師、保健・医療従事者、保育士など子どもに関わる者がチームを組んで“コミュニケーション”をキーワードに調査・研究、更には具体的な実践策を考えていきます。

シビックセンターたからや指定管理

倉吉市の市民活動の拠点である「シビックセンターたからや」の指定管理を受託しています。



文芸事業

鳥取県中部のアマチュア音楽愛好者が、音楽界の“地産地消”の実践を通して文化や芸術を全国に発信しています。